

【第68号】  
平成31年4月26日

# 福島県相双建設事務所 復旧復興だより

相双建設事務所  
マスコットキャラクター  
「どんぐりマン」



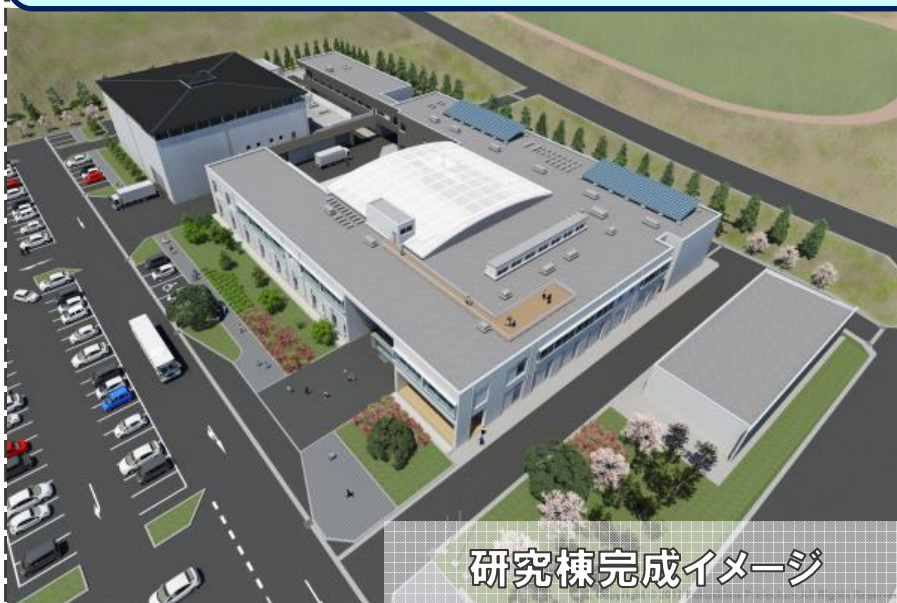
【この便りば、福島県相双管内の復旧・復興事業の進捗状況や地域づくり活動等の取り組みをお伝えするものです】

◆福島ロボットテストフィールドの整備状況についてお知らせします！



ココの研究棟を相双建設事務所建築住宅課が建設工事をしているドン！

福島イノベーション・コースト構想に基づき整備する「福島ロボットテストフィールド」は、物流、インフラ点検、大規模災害などに活用が期待される無人航空機、災害対応ロボット、水中探査ロボットといった陸・海・空のフィールドロボットを主対象に、実際の使用環境を拠点内で再現しながら研究開発、実証実験、性能評価、操縦訓練を行うことができる、世界に類を見ない一大研究開発拠点です。（引用：福島県ロボット産業推進室のHPより）



研究棟完成イメージ

☆☆研究棟を整備中です☆☆

相双建設事務所建築住宅課では、研究棟の建設工事を行っております。

2019年3月時点での進捗率は、“約85%”です。

今年度第2四半期の開所予定を目指し、頑張っています！！

◇復興状況のお知らせはふくしま復興ステーションをご覧ください。ホームページ` <http://www.pref.fukushima.lg.jp/site/portal/>

◆ 大熊町の新庁舎開庁式が開催されました！



開所式典の様子

整備中の復興公営住宅

4月14日（日）に、大熊町の新庁舎開庁式が開催されました。

式典では、渡辺町長、安倍首相らによりテープカットとくす玉割りが行われ、開庁をお祝いしました。

県としても、復興公営住宅の建設やふくしま復興再生道路の整備等を通して、大熊町の復興を支援してまいります。

◆ JR 常磐線「Jヴィレッジ駅」が開業しました！

4月20日（土）に、「Jヴィレッジ駅」が開業しました。当日は式典やイベントなどで多くの方が来場し、賑わいを見せました。

県でも、開業に合わせ、駅前に車が停車できるスペースの整備を行いました。



式典の様子



←賑わいを見せる  
Jヴィレッジ

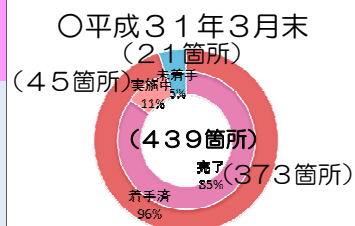


「ドヤッ」この停車スペースは、相双建設で整備したドン！



◆ 東日本大震災の災害復旧工事の進捗状況（平成31年3月末）

東日本大震災で被害を受けた当事務所所管の道路、河川、海岸等の災害復旧工事の進捗状況は右に示すとおりです。  
（帰還困難区域で査定が未実施の箇所は含まれていません。率は事業箇所数で算出した割合です。）



編集者：福島県相双建設事務所 企画調査課 TEL0244-26-1228 FAX0244-26-1197  
管内についての詳しい情報は下記ホームページをご覧ください。  
◇ホームページ <https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/41370a/soso32056.htm>  
◇Facebook <https://www.facebook.com/sousoukensetsu/>  
◇Instagram [https://www.instagram.com/sousou\\_kensetsu/](https://www.instagram.com/sousou_kensetsu/)

みんな見て欲しいドン！



相双建設事務所SNS



フェイスブック



インスタグラム